

我孫子第三小学校 学校だより

Sunshine



学校 HP <http://ncsv.school-abiko.jp/abk3/htdocs/>

学校教育目標

**自ら学び 支え合い
たくましく生きる子の育成**

令和7年度 6月号

TEL 7184-1171

「教育観をアップデート！」～子供の主体性を伸ばすには～

6月1日に運動発表会を実施しました。保護者の皆様には、子供たちの発表に声援をいただきありがとうございました。また、PTA 役員の皆様には、スムーズな運営にご協力いただき、心より感謝申し上げます。どの学年の発表においても、子供たち一人一人の真剣な表情と達成感に満ちた表情が印象的で、胸が熱くなりました。

これまで本校では、昨今の気象状況を鑑み、熱中症予防対策として学年ごとの運動発表会を6年間継続してきました。そのため、例えば従来の運動会ならではの騎馬戦や組体操、応援合戦等はありません。また、全校練習や予行練習等を取りやめ、その練習時間を削減することによって、子供たちの熱中症のリスクを軽減しながら、心身ともに余裕のある練習スケジュールを目指し、改善を進めてきました。さらに、保護者・地域の皆様の熱中症リスクの軽減や校庭のキャパシティという面も考慮して実施してきました。

そして、今年度は、「他学年の発表も相互参観したい」という子供たちの思いを実現するため、運動発表会前に「全校表現発表会」を行いました。低・中学年は、高学年の演技を見てあこがれと尊敬の気持ちをもったことでしょう。

学校行事としての運動発表会を通して、子供たちの満足感や喜びといった「心の充実」、自分たちで計画していくといった「知の充実」を目指し、主体性を育てていくことを重視しました。そのため、子供たち一人一人が自分の目標をもって取り組んだ各学年の発表の他に、スローガンの決定・開閉会式の進行・プログラムの作成にあたり表紙デザインの募集など「子供中心の主体的な活動の場」を教職員一同工夫して子供たちとともに創り上げてきました。

保護者の皆様には、今後とも本校の運動発表会の趣旨をご理解いただきますようお願い申し上げます。

さて先日、ある方の講演を聞いて「子供の主体性」について、考えさせられる機会がありました。目まぐるしく社会が変容している現在、まさしく激動の時代を生きている子供たち。誰かに指示されたことを成し遂げるのは得意。けれども自分がどうしたいかを考え、そのゴールに向かって進んでいくために行動することが苦手で、「主体性がない」子供が増えてきたといえます。主体性とは、自発的な意思に基づき動くこと。それは誰でも生まれつき持っているものです。しかし、成長していく中で周囲の大人に行動を制限されたり、命令されたりするたびに少しずつ主体性が奪われていきます。子供たちの主体性を奪っていた張本人が、実は我々大人だったということです。講演の中で、子供の主体性を取り戻すには、次の3つの問いかけがポイントとなることを述べていました。

①「どうしたの？」②「どうしたい？」③「何かできることはある？」

行動の背景にある事情を聞き出して、子供自身の考えや思いを引き出し、小さな自己決定を続け、自己決定ができない場合は、「何かできることはある？」とフォローしたり、いくつかの選択肢を提案したりすることが重要です。自己決定を促し『自分で決められた』という事実が成功体験として子供の心に強く刻まれていくのです。

保護者の皆様も、我が子のこととなると、つい過干渉になってあれこれ口を出してしまいがちではないでしょうか。けれども、これからはその気持ちをぐっとこらえて、子供が本来持つ「自分で考え、行動する力」を伸ばしていきませんか。

本校の目指す子供像「学ぶ楽しさを知り、自ら考え、表現し、粘り強く問題を解決したり、行動をしたりする子」の実現に向けて、家庭・地域・学校が教育観をアップデートさせ、ともに取り組んでいけることを切に願っています。

我孫子第三小学校 校長

お知らせ

○令和7年度卒業証書授与式の実施日について

卒業証書授与式の実施日が、**令和8年3月17日（火）**に決定しましたのでお知らせします。
なお、実施日前後の予定の変更も含めて、年間行事予定に記載し別途スクリレでお知らせしました。

○熱中症の防止について

これから、更に暑い日が多くなることが予想されます。

児童の熱中症の防止について、学校として以下の点に、継続して配慮をしております。ご家庭でも、声かけをいただくとともに、水筒や汗拭きタオルなどを、毎日持たせてください。

- ・暑い日には、教室のエアコンを使用します。
- ・こまめな水分補給の時間を確保します。（水筒の中身は、お茶か水かスポーツドリンク）
- ・運動時等に、こまめな休憩時間を確保します。
- ・千葉県の「学校における熱中症対策ガイドライン」に沿って、WBGT（暑さ指数）が28℃以上で、激しい運動を制限し、31℃を超えた場合は、原則運動を中止とします。

○水泳学習について

例年ですと、6月から水泳学習がスタートしているところですが、今年度より、地域のスイミングスクール（ミナトスイミングスクール）で、水泳学習を行うこととなりました。

そのため、学校のプールは使わずに、バスに乗ってスイミングスクールへ出かけて、プロの指導員の指導をいただきながら水泳学習を行うことになります。

また、実施時期は、2学期の9月後半からを予定しています。

なお、実施の詳細は、後日、手紙にてお知らせします。

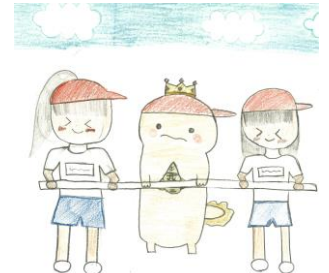
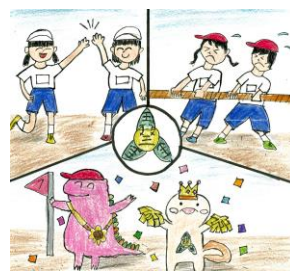


○運動発表会・全校表現発表会を実施しました！

今年度は、運動発表会だけではなく、新たな取り組みとして、全校表現発表会も実施しました。全校表現発表会では、校庭に全校児童が参集して、それぞれの学年が披露する表現運動を参観しました。どの学年の発表も、それぞれの発達段階に応じた素敵な発表でした。そして、下級生は上級生の演技を見て感動と共に憧れをもち、上級生は下級生が懸命に実施する演技に惜しみのない拍手を送りました。

運動発表会では、それぞれの学年の子供たちの一生懸命な姿をお見せすることができました。

是非、ご家庭で、子供たちの精一杯の頑張りに拍手を送っていただくとともに、大いにほめてあげてください。



○地域の方から心温まる声をいただきました！

先日、地域の方から、本校の6年生児童に対するお褒めの言葉をいただきました。

「公園で幼い子供を遊ばせていたところ、三小の6年生の女子児童数名が、一緒に遊んでくれました。とても優しく遊びに付き合ってくれた様子を見て、『こんなに素敵な小学生がいるなんて知らなかった。そして、こんなに素敵な小学生に初めて出会った』と思いました。とても嬉しかったのですが、その場できちんと御礼が伝えきれなかったので、学校に電話連絡をしました。」

このような声をいただき、そのような本校の子供たちを心から誇らしく思いました。

そして、すぐに教職員に周知をし、各担任から6年生には大いに称賛し、1～5年生には「このような三小の最高学年の姿を手本にして、人のために優しく思いやりのある行動ができるようになってほしい」と伝えました。

これからも、学校と保護者と地域が連携し、このような優しく思いやりのある三小の子供たちを育成していきたいと考えています。今後とも、よろしくお願いいたします。

○放課後や休日の遊ぶ場所と時間について

我孫子市教育委員会より下記のとおり連絡がありました。放課後や休日の児童の遊ぶ場所と時間については、学校においても指導をしてまいります。ご家庭におかれましても、声掛けをお願いします。

我孫子市は利根川と手賀沼に挟まれた地形です。

自然を身近に感じられる場所、農地がたくさんあるところに街の魅力があります。

夏に向けて、温かく、日も長くなってきましたが、夕方のチャイム（夕焼け小焼け）以降も子供だけで遊んでいる姿が散見されます。

また、用水路など、水の近くで遊んでいる子も見られます。

そのため、以下3点について徹底をお願いします。

- ① 市のチャイムに合わせて帰宅する。（4月1日～8月31日：17時30分）
- ② 子供だけで水の近くで遊ばない。
- ③ ボールなどが沼や川に入っても、取りに行かない。

○自転車乗車時のヘルメット着用について

教育委員会や警察署より、自転車乗車時のヘルメット着用について、周知の依頼がありました。

現在、千葉県下で、自転車乗車時のヘルメット着用率が未だ低い状況のようです。またヘルメットを着用しないで自転車に乗車したことによる重大な事故も起こっているとのことです。

そのため、本校におきましても、子供たちの安全を守るために、自転車に乗る際には、ヘルメットの着用を推奨いたします。

ご家庭におかれましても、ヘルメット着用について声掛けをお願いいたします。

